

三原市歴史民俗資料館

蔵出しお宝ニュース

— 第 8 号 —

三原市歴史民俗資料館では、本年度より所蔵資料の本格的な整理・展示のリニューアルに取り組んでいます。本紙では、資料館内で長らく眠っていた三原市ゆかりの貴重な資料の解説と、行事の案内・紹介などを随時行って参りたいと思っております。

蔵出しお宝展 開催へ

来たる 11 月 4 日（日）に第 9 回三原浮城まつりが開催されますが、これにあわせて三原駅前の市民ギャラリー・ギャラリー 1 にて 11 月 3 日（土）から 7 日（水）までの 5 日間「蔵出しお宝展」を開催することになりました。本年度上半期に“蔵出し”された資料を中心に展示いたします。展示構成は三原城と関係資料・さまざまな装束と調度品・武具甲冑・三原物を中心とした刀剣と刀装具・佐分利流槍術・信拔流居合剣法です。市重文に指定されている紙本著色備後国三原城下絵図や三原住正家の銘が入った短刀、三原西町絵図、三原東町絵図など、約 80 点の資料を紹介いたします。



（写真）佐分利流槍術範士
倉橋誠太

幕末に活躍し、佐分利流槍術範士であった倉橋誠太が甲冑を身に付けて昭和 5（1930）年に撮影した古写真や、会場で随時上映する昭和 40（1965）年に三原八幡宮で撮影された「佐分利流槍術・信拔流居合剣法」の 8 ミリ映像は大変貴重なものです。なお浮城まつり当日は市民学芸員有志のボランティアによる「甲冑を着てみよう！」というイベントを開催いたします。

ぜひこの機会に三原が育んだ文化に親しんでください。

蔵出しお宝展

会期：平成 24 年 11 月 3 日（土）～
11 月 7 日（水）（5 日間）
時間：10:00～18:00
会場：三原市民ギャラリー・ギャラリー 1
（ペアシティ三原西館 2 階）
入場無料

甲冑を着てみよう！

会期：平成 24 年 11 月 4 日（日）
時間：10:00～15:00
協力：市民学芸員・三原二之丸会
参加費：無料
どなたでもお気軽にご参加ください！

三原市生涯学習フェスティバル 資料館もがんばります！

10月27日（土）・28日（日）に毎年恒例の賑やかな行事・三原市生涯学習フェスティバルが開催されます。中央公民館や三原リージョンプラザを中心に各施設趣向を凝らした催しが盛りだくさんですが、資料館では1階ロビーにて体験コーナー「甲冑・打掛を着てみよう！」を10時から15時まで行います。当日は三原の甲冑隊・三原二之丸会のボランティアの皆さんがお手伝いくださいます。



（上）甲冑を着用した様子

時代劇で役者さんが甲冑や打掛を着ている場面をよく見かけますが、皆さんは実際に甲冑や打掛を着てみたことはありますか？ぜひカメラをご持参いただき、昔の人になりきって記念撮影をなさってください。

また、正面玄関前にて大餅つき大会を行います。初めての試みですが、つくたてのおいしいお餅をきなこ味で召し上がっていただこうと思います。お一人様1個限りで無料配布いたします。ご遠慮なくお召し上がりいただき、資料館内をご見学ください。

三原市生涯学習フェスティバル

甲冑・打掛を着てみよう！

会期：平成24年10月27日（土）・28日（日）

場所：三原市歴史民俗資料館 1階ロビー

時間：10:00～15:00

参加費：無 料

大餅つき大会

会期：平成24年10月27日（土）

① 11:00～

平成24年10月28日（日）

② 11:00～ ③ 14:00～

場所：三原市歴史民俗資料館 正面玄関前

※ 先着順で無料配布いたします。

お一人様1個まで。なくなり次第終了です。

おき どこ しゅん じゅう
置 床 春 秋



掛物 頼 杏坪 筆 七言絶句

（頼杏坪は江戸後期の広島藩藩儒です。頼杏坪の業績とも関係深い「国郡志書出帳」の展示を10月31日まで三原市立中央図書館2階展示ケースで行っています。）

花入 椿徳利
花 季のもの

発行 平成24年（2012）10月15日

〒723-0015 三原市円一町2丁目3-2

（三原市立中央図書館北隣）TEL 0848-62-5595

三原市歴史民俗資料館 山崎愛一郎 編集

※本冊子に掲載の写真などは、許可なく転用なされないようお願い申し上げます。